

別表 6

(1) 総合政策研究科総合政策専攻博士前期課程

区分	授 業 科 目		単 位 数	備 考
研究基礎科目	総合政策概論	講 義	2	○印は専攻科目 ・総合政策概論 講義 2単位 (必) ・研究基礎科目 講義 1科目 4単位 ・研究科目 講義 3科目 12単位 ・研究発展科目 演習 1科目 8単位 (1年次、2年次の2年間、 修士論文作成を含む) ※この研究発展科目1科目が 専攻科目となる。 (修了要件) 1. 通常のコースは研究発展 科目での修士論文作成をふ くめて34単位以上履修する こと。 2. 社会人として入学し、課 題研究コースを選択した場 合。 (1)課題研究…4単位 (ただ し、研究発展科目を当該 年度1年間は履修し課題 研究を提出して4単位と する)とする。 (2)1. の場合に比べて研究 発展科目が4単位不足す るので研究科目の4科目 16単位履修を必要とする。 ※支援科目の特別研究科目の 修了単位への算入 前期に開設されるキャリア 支援科目、リサーチ支援科 目、特別研究科目は8単位 までを修了要件として算入 可能とする。
	人間環境基礎論	講 義	4	
	社会システム基礎論	講 義	4	
	情報科学基礎論	講 義	2	
	政策評価基礎論	講 義	2	
研 究 科 目	生涯学習論	講 義	4	
	対人関係論	講 義	4	
	医療政策	講 義	4	
	生命科学政策	講 義	4	
	経済・環境政策	講 義	4	
	比較政治体制論	講 義	4	
	財政・福祉政策	講 義	4	
	国際政策	講 義	4	
	応用統計論	講 義	4	
	コミュニティ政策論	講 義	4	
	超域文化政策	講 義	4	
	環境計画論	講 義	4	
	国際開発論	講 義	4	
国際関係論	講 義	4		
情報通信政策	講 義	4		
政策過程論	講 義	4		
研究発展科目(専攻科目)	○生涯学習研究	演 習	8	
	○対人関係研究	演 習	8	
	○生命情報研究	演 習	8	
	○超域文化研究	演 習	8	
	○社会経済システム研究	演 習	8	
	○比較政治体制研究	演 習	8	
	○現代政治分析研究	演 習	8	
	○福祉政策研究	演 習	8	
	○国際政策研究	演 習	8	
	○環境評価研究	演 習	8	
	○最適計画研究	演 習	8	
○情報通信政策研究	演 習	8		

総合政策研究科総合政策専攻博士前期課程

区分	授 業 科 目	単 位 数	備 考
キャリア支援科目	キャリア支援科目Ⅰ (通信ネットワーク)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅱ (情報システム)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅲ (データベースの基礎)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅳ (知識データベース)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅴ (上級コミュニケーション英語1)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅵ (上級コミュニケーション英語2)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅶ (教育学特講1)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅷ (教育学特講2)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅸ (生徒指導・進路指導)	講 義 2	
	キャリア支援科目Ⅹ (教育評価・心理検査)	講 義 2	
研究支援科目	リサーチ・プロジェクト支援科目Ⅰ	講 義 4	
	リサーチ・プロジェクト支援科目Ⅱ	講 義 4	
	リサーチ・プロジェクト支援科目Ⅲ	講 義 4	
特別研究科目	特別研究科目Ⅰ (アセアン・インドシナ研究)	講 義 4	
	特別研究科目Ⅱ (地域情勢)	講 義 4	
	特別研究科目Ⅲ (日本・ミャンマー関係)	講 義 4	
	特別研究科目Ⅳ (ミドルパワーと国際連合)	講 義 4	
	特別研究科目Ⅴ (生態系計画と計画手法)	講 義 4	
	特別研究科目Ⅵ (地政学と地理経済学)	講 義 4	

(2) 総合政策研究科総合政策専攻博士後期課程

区分	授 業 科 目		備 考
個別 研究 指導 科目	○ 総合政策研究Ⅰ	研究指導	○印は特修科目 (1) 特修科目の中から1科目を選定し、その研究指導を必修すること。 (2) 博士論文は、(1)によって作成すること。 (3) 履修方法 第3年次 研究指導 第4年次 研究指導 第5年次 研究指導
	○ 総合政策研究Ⅱ	研究指導	
	○ 総合政策研究Ⅲ	研究指導	
	○ 総合政策研究Ⅳ	研究指導	
	○ 総合政策研究Ⅴ	研究指導	
	○ 総合政策研究Ⅵ	研究指導	
	○ 総合政策研究Ⅶ	研究指導	